

事業計画書

■当初 □最終

作成年月日 2022年08月16日

法人名	株式会社L-Motion
代表者職名前	代表取締役 大賀悠平
担当者名	連絡先

1 協議事項

事業種別	多機能型事業所	事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ホップスアカデミー	開設(変更)予定日	2023年1月1日
------	---------	------	-----------------------------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要		本計画書に記載が必要な項目														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
■新規事業所の開設	□共生型サービス	□共生型サービス以外	□新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			□賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□事業の追加	□多機能型サービス	□新築予定	□賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			□現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□定員の変更	□就労継続支援A型	□共同生活住居の追加	□上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□大幅な事業内容の変更	□施設整備を伴う	□施設整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□事業所の移転	□新築予定	□賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
□建物の構造・設備の変更	□施設整備を伴う	□施設整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

2 事業実施に係る動機

別紙1参照

3 提供サービス

種別	① 児童発達支援	割合	50%	提供日	
	② 放課後等デイサービス	割合	50%		■ ■ ■ ■ ■ ■ □
	③	割合			月 火 水 木 金 土 日
理念	運動と遊びからココロとカラダを育み、子ども達の笑顔と自己肯定感を増やす。				
目標	子ども達の発育発達を運動から様々な刺激を与え、心身の成長を促し出来なかったことが出来るようになる感覚を知ってもらい、且つ自己肯定感を高め自発的になんでも取り組めるようにして将来的な自立を芽生えさせるように目指す。				
同種のサービス					

4 施設の概要【平面図は裏面のとおり】

土地	所在地	福山市南蔵王町5丁目17-36		用途区域	近隣商業地域		意見
	所有者			抵当権	□あり		
建物	名称	南蔵王店舗		構造	鉄骨造		○本件は、都市計画法第4条第12項に規定する「開発行為」に該当しないため、同法第29条第1項の開発許可は不要です。 ○今回計画の児童発達支援・放課後等デイサービスの建築基準法上の用途は「児童福祉施設等」に該当しますが、用途を変更する床面積が200㎡以下のため、建築基準法上の手続きは不要です。 ○防火対象物使用開始届出書を提出すること。 ○防火対象物使用開始届出書、誘導灯を設置すること。 ○防火管理者選任届出書及び消防計画作成届出書を提出すること。 カーテン及びじゅうたん等を使用する場合は、防災物品を使用すること。
	所有者			構造	鉄骨造		
	用途	貸倉庫		階層	1階(ロフト付) 地上 1階 地下		
	階層	1階(ロフト付) 地上 1階 地下		階	建築年 1992 年		
事業の概要	①	種別	児童発達支援		1階 専有面積	168.55 ㎡	○防火対象物使用開始届出書を提出すること。 ○防火対象物使用開始届出書、誘導灯を設置すること。 ○防火管理者選任届出書及び消防計画作成届出書を提出すること。 カーテン及びじゅうたん等を使用する場合は、防災物品を使用すること。
		手続	新規				
	収容人員	10人	内訳	職員 5人	利用者	5人	
	②	種別	放課後等デイサービス		1階 専有面積	168.55 ㎡	
		手続	新規				
	収容人員	10人	内訳	職員 5人	利用者	5人	
③	種別			1階 専有面積	㎡		
	手続					使用する階	階
収容人員	人	内訳	職員 人	利用者	人		
内容	申請種別	□新築 □増築 □用途変更 □移転 ■その他					
	ロフト部分は別事業(スタジオ教室)で使用する予定のため、1階部分の倉庫を改装を行い児童発達支援・放課後等デイサービス事業を行います。						

5 主要取引先

上段:取引先	割合	掛取引	回収・支払の条件	意見
下段:所在地	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	
	%	%	日 〆 日回収	

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	平均月給	意見
管理者兼児童指導員	■常		28	28万円	・専門的職員(理学療法士)は年齢的に若いと思われるが、障がい児支援の実務経験を有する人か。経験がない場合は、どのように補っていくか。
児童発達支援管理者	■常		56	30万円	
保育士	■常 □非		24	25万円	
理学療法士	■常 □非		25	25万円	
児童指導員	■常 □非		57	20万円	
	□常 □非			万円	
	□常 □非			万円	
	□常 □非			万円	
	□常 □非			万円	
	□常 □非			万円	
月給計			128	万円	
人件費	末日	15日支払	ボーナス	06月	12月

7 借入金状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
	設備資金・運転資金	1400万円	127万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	意見
土地	万円	補助金	万円	・借入金の額を1,300万から1,400万に修正すること。
建物	750万円	自己資金	200万円	
設備	150万円	借入金	1300万円	
車両	万円			
その他	万円			
運転資金	700万円			
合計	1600万円	合計	1600万円	

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	意見
利用者見込 A	6人	11人	16人	29人	・収支計画内に利益見込み欄があるが、達成率を意識するのであるなら、運転資金は余裕を持ったほうが良いと思われる。
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	97千円	97千円	97千円	97千円	
収入					
給付費 ※2			561千円	2930千円	
その他					
収入計 ①					
人件費(賞与引当込み)	1310千円	1310千円	1310千円	1310千円	
旅費・交通費	54千円	54千円	54千円	54千円	
賃借料	220千円	220千円	220千円	220千円	
通信費	20千円	20千円	20千円	20千円	
諸経費 ※4	428千円	428千円	428千円	428千円	
支払元金利息	5千円	5千円	5千円	5千円	
支出計 ②	2037千円	2037千円	2037千円	2037千円	
収支 ①-②	-2037千円	-2037千円	-1476千円	893千円	
収入 B					
売上高 ※3					
支出 C					
利用者賃金					
必要経費					
最賃確保状況(A型)	円	円	円	円	
((B-C)/25)/8/A					

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費) + 全ての加算について記載すること

・児童発達支援 (基本報酬885+児童支援員加算187×専門的支援加算187×10)処遇改善加算(1)8.1% = 13,609円/日
・放課後等デイサービス (平日:基本報酬604+児童支援加算187×専門的支援加算187×10)処遇改善加算(1)8.4% = 10,601円/日 (休日:基本報酬721+同様) = 11,869円/日

※2 給付費は、サービス提供月の翌々月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
下段:所在地	万円	□あり □なし	

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円	× H × 日 × 人 =	万円
	円	× H × 日 × 人 =	万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

様式第2号-1

受理	月 日
関係者への意見聴取	□市 建築指導課 消防局予防課 開発指導課
	□福山市障がい福祉 サービス等の指定に 係る懇話会
	□
	□
	□
	□
回答	月 日

10 付近図

小学校区	蔵王	人口	8,292	人	事業所数	2	事業所	2	事業所	3	利用定員	23	人	意見
------	----	----	-------	---	------	---	-----	---	-----	---	------	----	---	----

凡例

- … 事業所
- × … 同種の事業所
- △ … 一次避難先
- … 二次避難先

小学校生徒数(支援学級) 近隣含む

蔵王	177(14)
緑丘	679(44)
春日	398(15)
日吉台	296(32)
深津	471(20)
伊勢丘	475(47)
千田	605(54)

* 令和4年5月時点

12 事業計画

【利用者定員】	発達児童支援 5名/日 放課後等デイサービス 5名/日 合計10名/日	意見
【営業時間】	9:30~18:30	
【サービス提供時間】	児童発達支援 10:00~13:00(3H) 放課後等デイサービス 15:00~18:00(3H) 合計6時間/日	
【定休日】	日曜日・祝日・GW・お盆・年末年始	
【送迎】	なし	
【対象年齢】	放課後等デイサービス 6歳~18歳 発達児童支援 3歳~7歳(未就学児)	
【駐車場】	8台分あり(従業員と共用)	

11 平面図

※平面図のデータを貼付

なゆた工務店株式会社

〒726-0033 広島県府中郡高木6-1番地の2
TEL 0847-44-9477 FAX 0847-44-9478

13 利用者処遇

別紙2参照	意見
-------	----

・支援時間は1コマ60分となっているが、中には気持ちの切り替えが難しい児童もあり、十分な支援をするためには、ゆとりを持った時間設定をしたらよいのではないか。また、児童の気持ちの切り替えのためには、十分な声掛けなども行ったらよいと思う。

・運動や遊びの際、事故等が起こらないようにどのような配慮を行っていくか。

・支援の対象となる児童はどのように決めていくのか。

・支援の個別・集団の別はどのような基準で決めていくのか。

14 防災計画

【浸水想定区域】 0.5m以上3.0m未満	意見
【津波浸水想定区域(浸水深)】 1~2m未満	
【土砂災害(特別)警戒区域】 該当なし	
【避難場所】	一次避難先 緑丘小学校(体育館) 海拔6.0m 二次避難先 緑丘公民館(施設) 海拔7.5m 三次避難先 広島大学附属福山中・高等学校(体育館) 海拔12.9m
【避難方法】	児童の安全を最優先に、指導員が避難先まで誘導を行う
【避難訓練】	年2回実施
【防災備品】	防災セットの常時完備
【消火設備】	消火器完備
【AED除細動器】	常時完備
【AED講習】	年2回実施(日本赤十字社または消防局)

15 一日の流れ

時 分 ~ 時 分	意見
時 分 ~ 時 分	
時 分	
時 分	
時 分 別紙3参照 分	
時 分	
時 分 ~ 時 分	
時 分 ~ 時 分	

事業計画書

□当初 ■最終

作成年月日	2022年08月16日
法人名	株式会社L-Motion
代表者職名前	代表取締役 大賀悠平
担当者名	連絡先

1 協議事項

事業種別	多機能型事業所	事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ホップスアカデミー	開設(変更)予定日	2023年1月1日
------	---------	------	-----------------------------	-----------	-----------

協議の種類	計画の概要	本計画書に記載が必要な項目														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
■新規事業所の開設	□ 共生型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 事業の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 定員の変更	□ 共生型サービス以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	■多機能型サービス	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 大幅な事業内容の変更	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 事業所の移転	□ 新築予定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 賃借・自己所有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 建物の構造・設備の変更	□ 現在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 施設整備を伴う	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 設備の変更	□ 施設整備を伴わない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 共同生活住居の追加	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
□ 上記以外	□ 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	□ 上記以外	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

2 事業実施に係る動機

別紙1参照

3 提供サービス

種別	① 児童発達支援	割合	50%	提供日	
	② 放課後等デイサービス	割合	50%	提供日	■ ■ ■ ■ ■ ■ □
	③	割合		提供日	月 火 水 木 金 土 日
理念	運動と遊びからココロとカラダを育み、子ども達の笑顔と自己肯定感を増やす。				
目標	子ども達の発育発達を運動から様々な刺激を与え、心身の成長を促し出来なかったことが出来るようになる感覚を知ってもらい、且つ自己肯定感を高め自発的になんでも取り組めるようにして将来的な自立を芽生えさせるように目指す。				
同種のサービス					

4 施設の概要【平面図は裏面のとおりに】

土地	所在地	福山市南蔵王町5丁目17-36		用途区域	近隣商業地域	主な修正点	
	所有者	南蔵王店舗		抵当権	□ あり		
建物	名称	南蔵王店舗		構造	鉄骨造	○手続きが不要な場合であっても、建築士等に相談し、建築基準法に適合する計画とします。 ○防火対象物使用開始届出書作成の上、提出します。 ○消火器、自動火災報知設備、誘導灯をは12月20日(予定)までに設置します。 ○防火管理者選任届出書及び消防計画作成届出書を作成の上、提出します。 ○カーテン及びびゅうたん等を使用する場合は、防災物品を使用します。	
	用途	貸倉庫		建築年	1992年		
事業の概要	階層	1階(ロフト付)	地上	1階	地下	階	
	建築面積	1階168.55㎡	ロフト54.92㎡	延面積	223.47㎡		
①	種別	児童発達支援		使用する階	1階	専有面積	168.55㎡
	手続	新規		使用する階	1階	専有面積	168.55㎡
②	種別	放課後等デイサービス		使用する階	1階	専有面積	168.55㎡
	手続	新規		使用する階	1階	専有面積	168.55㎡
③	種別			使用する階		専有面積	㎡
	手続			使用する階		専有面積	㎡
内容	申請種別	□ 新築 □ 増築 □ 用途変更 □ 移転 ■ その他		収容人員	10人	内訳	職員 5人 利用者 5人
	内容	ロフト部分は使用しません。 1階部分の倉庫を改装を行い児童発達支援・放課後等デイサービス事業を行います。					

5 主要取引先

上段:取引先	下段:所在地	割合	掛取引	回収・支払の条件	主な修正点
		%	%	日 〆	日回収
		%	%	日 〆	日回収
		%	%	日 〆	日回収

6 従業員

職種	雇用形態	名前	年齢	月給	意見		
管理者兼児童指導員	■常		28	28万円	○理学療法士の年齢に力が入りやすいため修正しております。障がい児の運動療育施設などで従事経験あります。		
児童発達支援管理者	■常		56	30万円			
保育士	■常 □非		24	25万円			
理学療法士	■常 □非		25	30万円			
児童指導員	■常 □非		57	20万円			
	□常 □非			万円			
	□常 □非			万円			
	□常 □非			万円			
	□常 □非			万円			
	□常 □非			万円			
	□常 □非			万円			
				月給計	128万円		
人件費	末日	〆	15日	支払	ボーナス	06月	12月

様式第2号-2

受付印

7 借入金の状況

金融機関	理由	借入残高	年間返済額	意見
	設備資金・運転資金	1400万円	127万円	
		万円	万円	
		万円	万円	

8 必要な資金と調達方法

必要な資金	金額	調達方法	金額	主な修正点
土地	万円	補助金	万円	○借入金の数値を修正しました。
建物	750万円	自己資金	200万円	
設備	150万円	借入金	1400万円	
車両	万円			
その他	万円			
運転資金	700万円			
合計	1600万円	合計	1600万円	

9 事業の見通し

	1月目	2月目	3月目	1年後	主な修正点
利用者見込 A	6人	11人	16人	29人	○達成率の意識し営業活動に注力していきます。運転資金につきましても見直しの上、弊社別事業からの補填または追加融資の検討して運営を行なっていきます。
月平均利用額 ※1 (1人当たり)	97千円	97千円	97千円	97千円	
収入					
給付費 ※2			561千円	2930千円	
その他					
収入計 ①					
人件費(賞与引当込み)	1310千円	1310千円	1310千円	1310千円	
旅費・交通費	54千円	54千円	54千円	54千円	
賃借料	220千円	220千円	220千円	220千円	
通信費	20千円	20千円	20千円	20千円	
諸経費 ※4	428千円	428千円	428千円	428千円	
支払元金利息	5千円	5千円	5千円	5千円	
支出計 ②	2037千円	2037千円	2037千円	2037千円	
収支 ①-②	-2037千円	-2037千円	-1476千円	893千円	
収入 B					
売上高 ※3					
支出 C					
利用者賃金					
必要経費					
最賃確保状況(A型)	円	円	円	円	
(((B-C)/25)/8)/A					

※1 月平均利用額(1人当たり)の積算根拠

基本報酬(サービス費)÷全ての加算について記載すること

・児童発達支援 (基本報酬885+児童支援員加算187×専門的支援加算187×10)処遇改善加算(1)8.1% = 13,609円/日
 ・放課後等デイサービス (平日:基本報酬604+児童支援加算187×専門的支援加算187×10)処遇改善加算(1)8.4% = 10,601円/日 (休日:基本報酬721+同様) = 11,869円/日

※2 給付費は、サービス提供月の翌月に振り込まれるので留意すること(例:4月サービス提供→5月請求→6月振込)

※3 主な受注作業取引先(生産活動を行う場合に記入)

上段:受注先	1月当たりの受注額	契約書の有無	回収・支払いの条件
下段:所在地	万円	□ あり □ なし	

※3 主な事業所内生産品(生産活動を行う場合に記入)

生産品	1時間単価	計算式	1月当たりの生産額
	円 × H × 日 × 人 =		万円
	円 × H × 日 × 人 =		万円

※4 諸経費:消耗品, 光熱水費, 車両管理費, 研修費, 宣伝広告費, 租税公課, 社会保険料, レンタル料等

10 付近図

小学校区	蔵王	人口	8,292	人	事業所数	2	事業所
		利用定員				23	人

凡例

○ … 事業所

× … 同種の事業所

△ … 一次避難先

□ … 二次避難先

小学生生徒数(支援学級) 近隣含む

蔵王	177(14)
緑丘	679(44)
春日	398(15)
日吉台	296(32)
深津	471(20)
伊勢丘	475(47)
千田	605(54)

* 令和4年5月時点

主な修正点

12 事業計画

<p>【利用者定員】発達児童支援 5名/日 放課後等デイサービス 5名/日 合計10名/日</p> <p>【営業時間】 9:30~18:30 【サービス提供時間】 児童発達支援 10:00~13:00(3H) 放課後等デイサービス 15:00~18:00(3H) 合計6時間/日</p> <p>【定休日】 日曜日・祝日・GW・お盆・年末年始 【送迎】 なし 【対象年齢】 放課後等デイサービス 6歳~18歳 発達児童支援 3歳~7歳(未就学児)</p> <p>【駐車場】 8台分あり(従業員と共用)</p>	主な修正点
---	-------

13 利用者処遇

別紙2参照	<p>主な修正点</p> <p>○60分の中では1日に多くの療育プログラムを組み込まず児童のペースで行えるよう一つのプログラムを丁寧に行なってまいります。また児童を焦らさないよう声がけも気をつけて行なっていきます。○床は転倒や膝等への負担へ備えクッション性の高いマットを使用します。また事業所内、ガラスへは飛散防止シートを貼り怪我事故予防に努めます。○知的・発達障害を対象として行います。○基本は個別を主体とします。ですが保護者の意向や、療育内で必要に感じ場合は保護者への相談の上集団への提案を行ってまいります。</p>
-------	--

11 平面図

※平面図のデータを貼付

主な修正点

14 防災計画

<p>【浸水想定区域】 0.5m以上3.0m未満 【津波浸水想定区域(浸水深)】 1~2m未満 【土砂災害(特別)警戒区域】 該当なし 【避難場所一次避難先】 緑丘小学校(体育館) 海拔6.0m 二次避難先 緑丘公民館(施設) 海拔7.5m 三次避難先 広島大学附属福山中・高等学校(体育館) 海拔12.9m 【避難方法】 児童の安全を最優先に、指導員が避難先まで誘導を行う</p> <p>【避難訓練】 年2回実施 【防災備品】 防災セットの常時完備 【消火設備】 消火器完備 【AED】 除細動器常時完備 【AED講習】 年2回実施(日本赤十字社または消防局)</p>	主な修正点
---	-------

15 一日の流れ

<p>時 分 ~ 時 分</p> <p>時 分 ~ 時 分</p> <p>時 [分</p> <p>時 [分</p> <p>時 [分</p> <p>時 [分</p> <p>時 分 ~ 時 分</p>	<p>別紙3参照</p>	主な修正点
--	--------------	-------